

第24回 金津創作の森

# クラフトマーケット

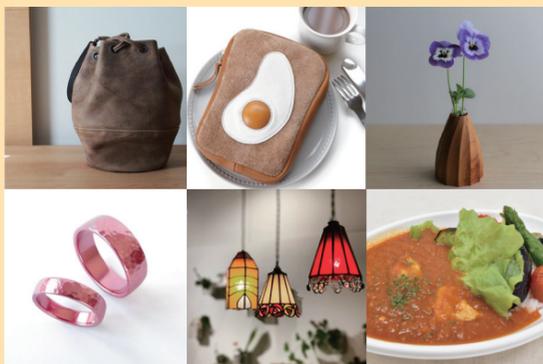
9/3(土)・4(日) 入場無料・雨天開催

時間/9:30~16:00

会場/美術館アートコア周辺、ガラス工房、創作工房

約80店舗のさまざまな分野の作り手が、日々の暮らしの中で使ってみたくなる良質なクラフトの品々を販売します。創作フードの販売、森のクラフト体験も開催します。

●新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で開催します。感染症対策にご協力ください。  
3密防止のため、できる限り分散来場にご協力ください。  
※混雑する時間帯(11:00~14:00)



### 森のクラフト体験

※体験料:税込・材料費込

【陶芸体験】予約・問い合わせ/TEL:73-7802

- ①手びねり体験 1,500円
- ②七宝焼きでアクセサリを作ろう 1,600円~
- ③コースター作り 500円/1枚、1,000円/3枚

【ガラス体験】予約・問い合わせ/TEL:73-7801

- ①吹きガラス体験 3,200円
- ②ガラス絵付け 1,700円
- ③風鈴絵付け体験 2,200円
- ④フォトスタンド作り体験 1,700円

## 造形作家 玉田多紀展

呼吸するダンボール

8月28日(日)まで開催!

ダンボールで作られた躍動感あふれる生き物や植物の造形作品を約80点展示。作品に触れて、体験も楽しめます。この機会をお見逃しなく!

### ●関連イベント

#### 玉田多紀のサプライズクルーズ

玉田多紀氏による作品解説

日時/8月20日(土)14:00~15:30

会場/美術館アートコアミュージアム-1

料金/※要展覧会観覧券

玉田多紀展にご来場いただいたお子様(小学生以下)にパンダ型のペン立てキットをプレゼント!

●各日先着20人  
お盆期間(8/12~16)と土日祝限定

提供:(株)レンゴー



# 発酵ツーリズム

9.17(土) 開幕!

にっぽん/ほくりく {produced by} 小倉ヒラク

発酵デザイナーというユニークな肩書をもつ小倉ヒラク氏が、日本各地を旅して出会った発酵食を紹介。北陸をはじめ、日本全国の発酵文化を一挙にご覧いただけます!奥深い発酵の世界を知りながら、全国の発酵食品を購入することができます。発酵にまつわるさまざまなイベントも開催します!

会期/9月17日(土)~12月4日(日)

会場/金津創作の森美術館アートコア

観覧料/一般1,000円、大学・高校生600円、65歳以上・障害者各半額、中学生以下・障害者の介護者(当該障害者1人につき1人)無料  
※団体割引料金有



サバのへしこ なれずしく福井>



ふぐのこ(ふぐの卵巣糖漬け)<石川>

### 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

- 発熱や咳など、風邪の症状が見られる人および、体調の優れない人はご来館をお控えください。
- マスクの着用による咳エチケットや手洗い、消毒液による感染防止対策に、ご協力をお願いします。

- 月曜休館(祝日の場合開館、翌平日休館)
- (公財)金津創作の森財団事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>
- アンビション(レストラン&森の結婚式)問合せ アンビション TEL.73-4141



金津創作の森 HP



## アマチュア優勝

◆7月23日(土) 越前カントリークラブ



「JAPAN PLAYERS CHAMPIONSHIP CHALLENGE in FUKUI」が開催され、福井工業大学2年の高宮千聖選手が優勝しました。高宮選手は、初日から首位の座を守り、ツアー史上6人目のアマチュア優勝を成し遂げました。優勝した高宮選手には、あわら市からあわら温泉宿泊券や若狭牛などが送られました。

## 福井県消防操法大会で優勝

◆7月23日(土) 福井県消防学校



福井県消防操法大会が開催され、ポンプ車操法の部であわら消防団第10分団が優勝しました。この大会は、ポンプ車や小型ポンプを使用して、約60m離れた標的を倒すまでの速さと正確さを競います。当日は雨が降る悪条件ではありましたが、団員一丸となって見事な操法を披露していました。扇田分団長は「最高の結果が出せてうれしい。団員の絆が深まった」と喜びを語ってくれました。

## ゲートボールの魅力体験

◆7月25日(月) ゲートボール場

市のゲートボール協会が、ゲートボール競技の普及を目的に、金津高校生らと体験会を開催しました。今回参加したのは、地域のボランティア活動をして



いるJRC部の19人で、協会の会員が講師となり、ルールやボールの打ち方などを学びました。参加した生徒は「初めての経験。楽しく学ぶことができました」と話してくれました。

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします!

※新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で、取材しています。



## 交通死亡事故ゼロ、1000日達成!

◆7月11日(月) 市役所前



令和4年度のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用推進モデルこども園に指定されている白藤こども園の園児が、市役所前の交差点で啓発活動を行いました。交差点を通過するドライバーに向けて、警察官と手を振り、声を掛けながら、シートベルトやチャイルドシートの着用を呼び掛けました。

あわら市では、6月17日で交通死亡事故ゼロの日数が1000日を達成しました。今後も継続できるように啓発活動に取り組んでいきます。シートベルト・チャイルドシートを正しく使用し、大切な命を守りましょう。

## 脱炭素に向けて交流

◆7月7日(木) 株式会社金津村田製作所



第1回あわら市脱炭素企業交流会が開催され、市内企業など13社、約20人が参加しました。

この交流会は、二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指すため、事業者連携取り組みのマッチングや先進事例の情報共有を目的としています。今回は、株式会社金津村田製作所の太陽光発電やAIで管理する蓄電池を紹介。参加した企業の担当者たちと現場を確認しながら、意見の交換を行いました。